

2023 年度卒業論文等の提出について

標記のことについて、4 年次学生で卒業論文提出資格を満たしている者は、次の 1. 2. のいずれかの手続きを必ず行うこと。現時点における対象者は、2023 年 4 月 14 日付け、次のとおり掲出済みのこと。

－学生支援チームホームページ>掲示板>学部>2023 年度卒業論文提出資格（2024 年 3 月卒業予定者）について

1. 卒業論文を提出する者

提出物	提出期間・方法等
「卒業論文題目」 「宣誓書」 「学位記記載事項等確認」 「承諾書」	2023 年 11 月 24 日(金)10:00～12 月 1 日(金)16:30【期限厳守】 ・ ITC-LMS に WEB 入力すること。 ・ コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・ 「卒業論文題目」は、コース教員の十分な指導を受け、確定したものについて、提出を行うこと。 －今回提出後、「卒業論文題目」を変更することはできないので、十分注意すること。 －今回提出を行う「卒業論文題目」と、以降提出を行う「卒業論文」「卒業論文要旨」は、一字一句、完全に同一の表記とすること。
「卒業論文」	2024 年 1 月 4 日(木)10:00～1 月 10 日(水)16:30【期限厳守】 ・ 電子ファイル (PDF ファイル) を ITC-LMS にアップロードすること。
「卒業論文要旨」	2024 年 1 月 4 日(木)10:00～1 月 11 日(木)16:30【期限厳守】 ・ 電子ファイル (PDF ファイル) を ITC-LMS にアップロードすること。

2. 卒業を延期する者

提出物	提出期間・方法等
「卒業延期届」	2023 年 11 月 24 日(金)10:00～12 月 1 日(金)15:00【期限厳守】 ・ 学生支援チーム HP より様式をダウンロード、必要事項を記入、コース主任またはコース教員の承認印を受けた上で、教育学部学生支援チーム窓口に出提出を行うこと。 https://www.p.u-tokyo.ac.jp/~edudaiga/gakubu/g-form/g-form.htm ・ 今年度で在学年限に達する者は、「卒業延期届」の提出を行っても卒業を延期することはできないので、十分注意すること。

2023 年 5 月 23 日
教育学部学生支援チーム

提出方法等の詳細について

(1) はじめに

・各提出期限は、厳守となる。

・各提出物について、提出期限後の差替・修正等は一切認められない。

・『信頼される論文を書くために』を、熟読すること。

https://www.p.u-tokyo.ac.jp/~edudaiga/sonota/manural_march2017.pdf

・教育学部便覧、『教育学部規則第15条～第18条』及び『卒業論文関係について』の項を、確認すること。

－『卒業論文関係について』の項は、2023年5月17日付け改訂。改めて確認すること。

<https://www.p.u-tokyo.ac.jp/~edudaiga/gakubu/g-keiji/2022/20230327.pdf>

・卒業論文口述試験は、必ず受験しなければならない。

－日程は確定。(時間等その他は予定。)コースにより日程が異なるので、十分注意すること。

－実施方法等を含め、詳細については、2023年12月頃、別途掲出を行う。

コース	日時	教室
基礎教育学コース	2024年2月2日(金) 13:00～16:00	158
比較教育社会学コース	2024年2月2日(金) 10:00～15:00	301
教育実践・政策学コース	2024年2月1日(木) 09:00～17:00	A200
教育心理学コース	2024年2月2日(金) 10:00～18:00	A200
身体教育学コース	2024年2月2日(金) 09:00～16:00	357/358

(2) 「卒業論文題目」

●「卒業論文」が和文の場合には和文とする。「卒業論文」が英文の場合には英文とするが、題目の下に括弧で和訳を付けることもできる。

・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。

・コース教員の十分な指導を受け、確定したものについて、提出を行うこと。

－今回提出後、「卒業論文題目」を変更することはできないので、十分注意すること。

－今回提出を行う「卒業論文題目」と、以降提出を行う「卒業論文」「卒業論文要旨」は、一字一句、完全に同一の表記とすること。

・その他、注意事項は、次のとおり。

－全体に、「」等はつけないこと。

－副題がある場合、改行の上、—○○○○○— とすること。(—は、ダッシュ記号1つとすること。)

－□・□ の有無に至るまで検討すること。

－英文で和訳を付ける場合、改行の上、(○○○○○) とすること。

(3) 「卒業論文」「卒業論文要旨」

	提出媒体・部数
「卒業論文」	電子ファイル (PDF ファイル) ・1 部
	●<u>和文又は英文のみとすること。</u> ・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・電子ファイルは、必ず PDF ファイルで提出すること。 ・電子ファイル (PDF ファイル) 名は、卒業論文・学籍番号・学生氏名とすること。 <例>卒業論文・09221199・本郷弥生.pdf ・本 PDF ファイル・4 ページ、表紙見本 (卒業論文) を参照の上、作成すること。 －1 ページ目 (表紙) には、卒業論文題目、所属学科・専修・コース及び学生氏名を記入すること。

	電子ファイル (PDF ファイル) ・1 部
「卒業論文要旨」	●「卒業論文」が和文の場合には和文、英文の場合には英文とすること。 ・コース主任またはコース教員の承認を得た上で、提出を行うこと。 ・電子ファイルは、必ず PDF ファイルで提出すること。 ・電子ファイル (PDF ファイル) 名は、卒業論文要旨・学籍番号・学生氏名とすること。 <例>卒業論文要旨・09221199・本郷弥生.pdf ・本 PDF ファイル・5 ページ、見本 (卒業論文要旨) を参照の上、作成すること。 －<u>2 ページ (ページ数厳守)、和文の場合には 2,000 字前後、英文の場合には 1,000 語前後を目安とすること。</u> (上下左右の余白は、20mm 程度とすること。) －1 ページ目には、卒業論文題目、所属学科・専修・コース及び学生氏名を、バランスを考慮して 5 行目までに記入、本文は 6 行目から記入すること。 －2 ページ目は、1 行目から本文を記入すること。 ・冊子「卒業論文要旨」について。 －提出のあった全ての学生の「卒業論文要旨」を原稿として、冊子 (電子ファイル) を作成する。当該冊子 (電子ファイル) は、本学部全ての学生に配布する。 －併せて、関係事務室等の保管用として、冊子 (紙媒体) も作成するが、当該冊子 (紙媒体) に掲載される際はモノクロとなるので、図表等を用いる場合は注意すること。

※「卒業論文要旨」を伴わない「卒業論文」は、論文審査の対象とはならないので、必ず両方の提出を行うこと。

(4) その他

- ・上記、ITC-LMS による提出方法の詳細については、2023 年 10 月頃、別途掲出を行う。

卒 業 論 文

人 間 の 教 育

－ 現 代 社 会 に お け る 教 育 の 課 題 －

総合教育科学科

基礎教育学専修 基礎教育学コース

本 郷 弥 生

1 行目 人間の教育

2 行目 ー現代社会における教育の課題ー

3 行目 総合教育科学科基礎教育学専修基礎教育学コース

4 行目 本郷 弥生

6 行目から本文

[illegible]